

体験しよう!

参加費
無料

リモートDE パラスポーツ



分身ロボット

分身ロボットを通じてリモートで参加します。

イベント会場



リモートDE
参戦

分身ロボットが
操作に応じて
活動します。

会場の分身ロボットを遠隔操作して
試合に参加できます。



リモートDE
交流

会場の分身ロボットを通じて会場にいる
人々と交流できます。

分身ロボットを
通じて会話が
できます。



福祉施設

リモートDE
観戦

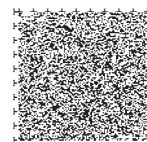


タブレットなどで
分身ロボットを
操作します。

会場の分身ロボットのカメラと
マイクで雰囲気をもそのまま体験できます。

参加施設を大募集! パラスポーツリモート参加事業

デジタル技術を活用して、福祉施設にしながら遠隔で様々な
スポーツ活動に参加していただける施設を募集しています!



実施内容

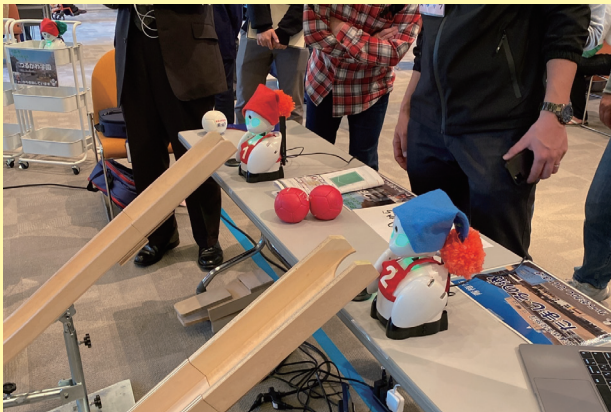
東京都や区市町村が主催する6回のパラスポーツの体験教室やスポーツイベント会場に遠隔で参加できます。

また分身ロボットを活用して福祉施設同士の競技形式の交流会に参加できます。

A リモートでスポーツイベントに参加

スケジュール ※6月～2月の間に計6回実施

自治体や東京都が主催するスポーツイベント等に、分身ロボットを使って参加します。各会場では、スポーツ体験会への参加、試合観戦、イベント来場者・参加者との交流などができます。



B リモートで交流会

スケジュール 練習会：7月19日(金)
交流会：8月2日(金)

分身ロボットを使って、施設同士で交流します。交流会ではカートに乗った分身ロボットを使ったアクティビティを実施します。



参加された施設様の声

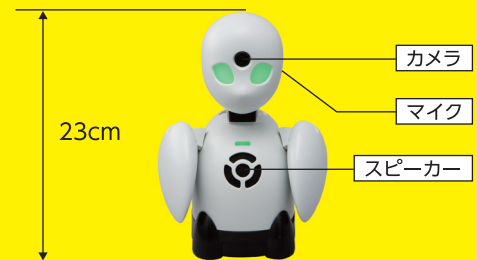
タブレット端末を利用者様が上手に使うことができるのは発見でした

会場の方との交流が楽しかった

オンラインで参加でき移動が困難な方も楽しめることができた

分身ロボット「OriHime」とは

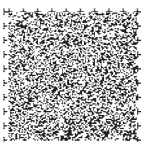
OriHimeは株式会社オリイ研究所が開発した分身ロボットで、小さな体の中にカメラ、マイク、スピーカーが搭載されています。インターネットを通じてタブレットやスマホなどを操作したり、身振り手振りで感情を伝えることも可能です。距離や身体的などの問題で行きたいところに行けない人がまるでその場にいるようなもう一つの身体として開発されました。



● 申込方法・詳細等

「スポーツTOKYOインフォメーション」のサイトでチェック！

※申込はAまたはBのいずれか一方となります。



お問い合わせ先

東京都生活文化スポーツ局 スポーツ総合推進部 パラスポーツ課
電話番号：03-5000-7243
メール：S1120719@section.metro.tokyo.jp

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。